

前>2009年10月1日
 2012年10月29日更新
 (島根県産賞味期限変更)
 2013年7月1日更新
 (産地別内装外装追記、規格項目修正)
 2013年8月12日更新
 (アクテオシドの規格項目修正)

原料／製品規格書

株式会社わだまんサイエンス
 〒604-0845
 京都市中京区烏丸御池上る二条殿町 546
 電話(075)222-7318 FAX(075)222-0318
<http://www.wadaman-s.com/>

製品名 胡麻若葉粉末
製品特徴 胡麻若葉粉末は、胡麻を作るパワーの源泉素材。
 葉酸、ポリフェノールが特に豊富です。アクテオシドを含有。
表示例 胡麻若葉粉末、胡麻葉末
一日目安量 2～6g 食品として特に規定はありません。
産地 鹿児島、熊本、島根 (有機認定)

■原料アイテムは下記3タイプです。

- ①九州産 (鹿児島、熊本産) ブレンド品
- ②九州産 (鹿児島産) 鹿児島限定品
- ③島根県産 (有機ごま若葉末)

1. 主要原材料

原料名	配合比率	規格	添加物の使用
胡麻葉 破砕品	100%	自社規格	無し

2. 品質規格 ※■印は規格設定外の参考値です。

規格項目	規格値	分析・試験方法
性状	異味、異臭が無く特有の味を有する	標準品と比較
水分量	10%以下 (暫定値)	常圧加熱乾燥法
一般生菌数	3000個/g以下	標準寒天平板培地法
大腸菌群	陰性	デソキシコレート寒天平板培地法
砒素 (As ₂ O ₃)	2ppm以下	原子吸光光度法
重金属 (Pb)	20ppm以下	硫化ナトリウム比色法
異物	認めない	金属探知機、マグネット、目視確認
総フェオホルバイド*	80mg%以下	
既存フェオホルバイド*	80mg%以下	
アクテオシド	含有確認	高速液体クロマトグラフ法

*フェオホルバイドの数値に関しましては、加速試験品の数値より規格値を設定しておりますので、ロット毎の分析は実施しておりません。フェオホルバイドの規格は島根産のみとなっております。

*アクテオシドは生産年度ごとに測定

3. 特定原材料情報 特定原材料の使用 (有・無)

4. 製造工程



5. 包装形態 10kg (内装ポリ袋・外装ダンボール)

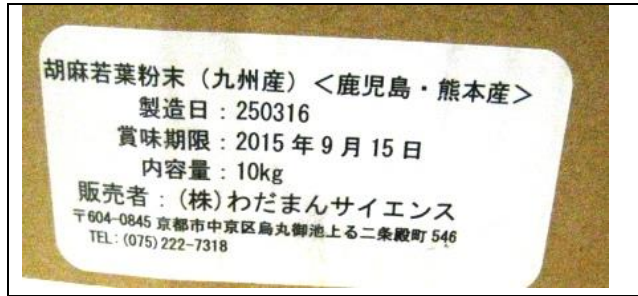
6. ロット表記方法 九州産：平成と月日で表示→例>250320（平成25年3月20日製造）
 島根県産：西暦下二桁を月日で表示→例>100512（西暦2010年5月12日製造）

7. 表示ラベルと外装荷姿

①(九州産)//鹿児島、熊本ブレンドタイプ

品名 胡麻若葉粉末(九州産)//鹿児島、熊本
 Lot No.
 賞味期限
 内容量：
 株式会社 わだまんサイエンス
 〒604-0845 京都市中京区烏丸御池上る
 二条殿町 546 NT 都ビル 902

<製品現行ラベル画像>



②(九州産)//鹿児島限定タイプ

<製品現行ラベル画像>→



③島根県産

品名：有機ごま若葉殺菌粉碎品
 LOT：
 NET：10kg



<製品現行ラベル>

品名： 有機ごま若葉殺菌粉碎品
 LOT: 110125
 NET: 10kg

■①の外装



■②③の外装



仕様	① の内装外装	② ③の内装外装
ラベル品名	胡麻若葉粉末(九州産) //鹿児島、熊本	③ 胡麻若葉粉末(九州産)//鹿児島限定 ③有機ごま若葉殺菌粉碎品
内装ポリ袋サイズとシール	0.5 mm×600 mm×830 mm 輪ゴム留め	0.1 mm×650 mm×800 mm ヒートシール
ダンケースサイズ	280×280×350 mm	480×380×270 mm

8. 保管条件 直射日光、高温多湿のところを避けて冷暗所に保存して下さい。
 9. 賞味期限 九州産製造日より2年半、島根産（有機ごま若葉殺菌粉砕品）3年

10. 栄養成分 (100g 中)

栄養成分	島根産分析値(例)	九州産分析値(例)
水分	8.0 g	2.5 g
蛋白質	21.5 g	13.5 g
脂質	4.2 g	3.6 g
灰分	15.7 g	9.6 g
炭水化物	50.6 g	70.8 g
エネルギー	326 kcal / 100g	370 kcal / 100g
ナトリウム	15.6 mg / 100g	16.5 mg / 100g

11. ごま若葉成分分析表（スーパーオキシド消去活性数値以外は100g当たり）

分析試験項目	島根産 Lot 061116	九州産 Lot woc0000118~ woc0018018
水分	8.0 g	2.5 g
鉄	16.6 mg	6.72 mg
葉酸	760 μg	200 μg
カルシウム	1,360 mg	1,690 mg
カリウム	4,900 mg	2,580 mg
マグネシウム	477 mg	368 mg
ビタミンA（レチノール量）	187 μg	473 μg
α-カロテン	40 μg	検出せず
β-カロテン	2,220 μg	5,680 μg
リボフラビン（ビタミンB2）	1.4 mg	0.72 mg
ビタミンE（α-トコフェロール）	4.2 mg	9.7 mg
ルテイン	11.3 mg	13.6 mg
スーパーオキシド消去活性	1,500 単位/g	4,100 単位/g
ポリフェノール	1,300 mg	1,800 mg

試験機関：(財)日本食品分析センター（ポリフェノール値は(社)日本食品衛生協会にて分析）

※島根産の鉄分値の含量を再分析した結果、当初の分析記載値203mgより上記の数値に変更いたしました。（2008年1月17日訂正）

※上記数値は規格値ではなく、参考値として記載させて頂いております。

12. 安全性試験

①雄マウスを用いた急性経口毒性試験

1. 死亡例…いずれの投与群においても観察期間中に死亡例は認められなかった。
2. 一般状態…いずれの投与群においても観察期間中に異常は見られなかった。
3. 考察…検体について雄マウスを用いた急性経口毒性試験を実施した。検体を2,000mg/kgの用量で投与した結果、観察期間中に異常および死亡例は認められなかった。従って、検体のマウスにおける単回経口投与によるLD50値は、雄では2,000mg/kg以上であるものと考えられた。

②変異原性試験（2013年5月実施）

ネズミチフス菌 TA100、TA1535、TA98、TA1537 及び大腸菌 WP2uvrA を使用して、胡麻若葉粉末の突然変異誘の有無を検索した。その結果、代謝活性化の有無によらず、いずれの菌株においても溶媒対照と比較して2倍以上の復帰変異コロニー数の増加は認められませんでした。

13. その他の試験

農薬試験 検体からは農薬は検出されませんでした。

総フェオホルバイド	10mg%	既存フェオホルバイド	8mg%
クロロフィルアゼ	2mg%	総クロロフィル	120mg 以上/100g